



CUnet 伝送端子台

# THT形/THTQ形 CUNタイプ

## 伝送機能付き 次世代インターフェース

- ・大幅な省配線・省施工に貢献
- ・ノイズ対策(電力規格B-402準拠<H28年度版>)
- ・マスターレスでも伝送可能なCUnet通信を採用
- ・DI(フォトカプラ)モジュールの入力電流対策

THT-P16A-CUN  
※16点DI/DO回路



THTQ-P16A-CUN  
※16点DI/DO回路



### 特長

#### CUnet通信

CUnet通信を採用することでマスター機器(PCやPLC)が不要になり、伝送化が可能です。  
※マスター機器に接続することも可能です。

#### 交換 故障検出

故障検出機能を設けており、LEDでの表示やドライ接点で出力できます。  
通信モジュールの交換が可能な構造となっております。

#### 耐ノイズ

電力規格B-402(H28年度版)のノイズ試験に対応。耐ノイズ性能、電圧変動、絶縁性能などの信頼性に優れています。

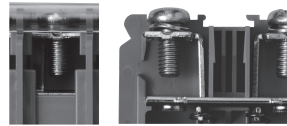
#### 配線脱落防止構造の採用

従来のねじアップ式端子台に配線の脱落を防止する機能を付加。配線後の確認作業の工程を低減いたします。

※対応製品:THTQ形

#### 電力仕様

制御入力電源がDC100V/110Vに対応。  
別電源や電圧を変換させる必要がありません。



#### ねじ端子

標準のねじ端子台がベースとなっており、端子台内部にDI素子や、有接点リレーを搭載し、さらには伝送モジュールを内蔵した、入出力インターフェースユニットです。

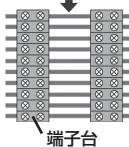
### 採用事例



PLCなどのマスター機器を使用せずに伝送可能。

メタルケーブル式

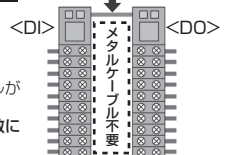
メタルケーブル



端子台

伝送方式

イーサネットケーブル



メタルケーブルが不要になり  
省配線・省工数に

## 仕様（定格・性能）

## ■使用条件

項目	内容
使用周囲温度	-20℃～+60℃
保存温度	-40℃～+80℃
相対湿度	30～80% (結露・氷結なきこと)

## ■通信仕様

項目	内容
通信方式	CUNet (マルチマスタ型 ブロードキャスト方式)
接続形態	マルチドロップ方式(RS-485)
通信ケーブル	カテゴリ5以上のシールドケーブル
最大接続数	64台
通信速度設定	3Mbps、6Mbps、12Mbps
通信距離	12Mbps : 100m 6Mbps : 200m 3Mbps : 300m

## ■性能

項目	内容
絶縁抵抗	電気回路一括対地間:10MΩ以上/電気回路相互間:5MΩ以上
商用周波耐電圧	電気回路一括対地間:AC2000V/1min / 電気回路相互:AC2000V/1min
雷インパルス耐電圧(1.2×50μs)	電気回路一括対地間:4.5kV/3回/電気回路相互間:3kV/3回
振動	振動数16.7Hz、複振幅0.4mm、加振時間600s
衝撃	各方向300m/s <sup>2</sup> 、各3回

## 形式構成

## THT - P16A - CUN

No.	項目	表示文字	表示内容	備考
①	基本形式	THT	THT形端子台	—
		THTQ	THTQ形端子台	配線脱落防止機能付き
②	回路構成	P16A	16点DI回路	—
		R16A	16点DO回路	—
③	通信方式	CUN	RS-485(CUNet)	—

## ■定格

項目	内容	
定格電圧	DC100/110V	
電圧変動範囲	DC80～143V	
DI入力仕様	入力電圧範囲	DC80～143V
	入力電流 (Ta=25℃)	1.7mA±20%(DC100/110V) 1.75mA±20%(DC125V)
	最低動作電圧	DC60～80V (DC60V以下不動作、DC80V以上完全動作)
DI出力仕様	使用リレー	G6DN-1A
	定格負荷	AC250V 5A,DC30V 5A(抵抗負荷) AC250V 2A,DC30V 2A (誘導負荷cosφ=0.4,L/R=7ms)
	定格通電電流	5A
	動作時間	10ms以下 ※リレー仕様抜粋
	復帰時間	5ms以下 ※リレー仕様抜粋
故障出力仕様	使用リレー	G6DN-1A
	定格負荷	AC250V 5A,DC30V 5A(抵抗負荷) AC250V 2A,DC30V 2A (誘導負荷cosφ=0.4,L/R=7ms)
	定格通電電流	5A
	動作時間	10ms以下 ※リレー仕様抜粋
	復帰時間	5ms以下 ※リレー仕様抜粋

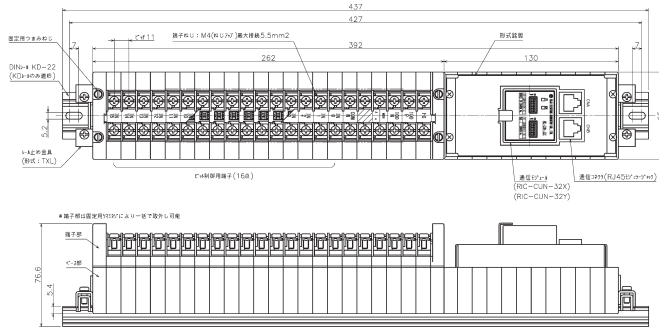


CUNet 伝送端子台

# THT形/THTQ形 CUNタイプ

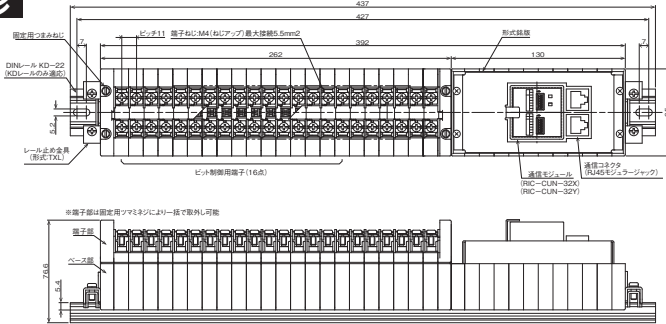
## 外形図

### THT形



※「DI: THT-P16A-CUN」と「DO: THT-R16A-CUN」の外形寸法は同じです。

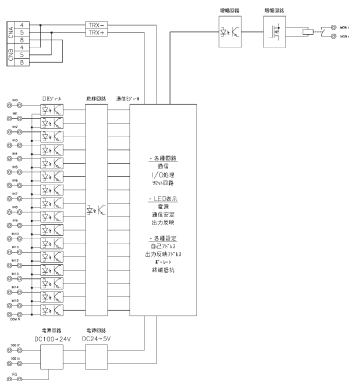
### THTQ形



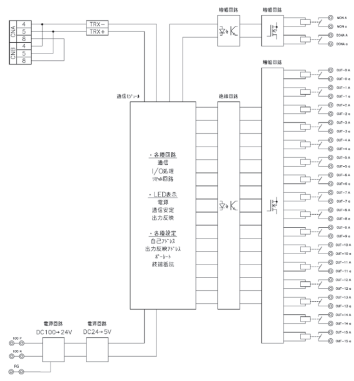
※「DI: THTQ-P16A-CUN」と「DO: THTQ-R16A-CUN」の外形寸法は同じです。

## 回路構成

### THT-P16A-CUN/THTQ-P16A-CUN



### THT-R16A-CUN/THTQ-R16A-CUN



※使用環境に合わせ、伝送経路にSPDを使用するなど、サージ対策を実施してください。

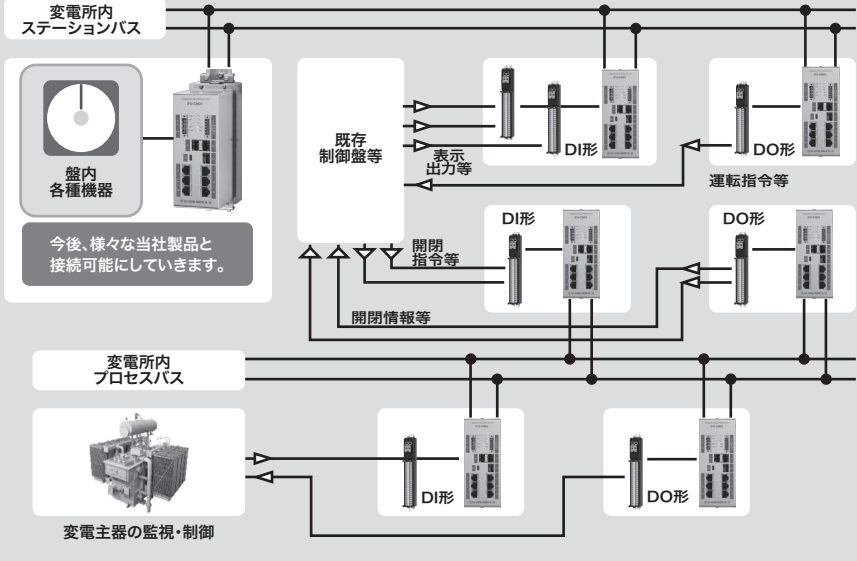
デジタル変電所/IEC 61850

## 通信インターフェースユニット

2026年6月  
販売開始予定

通信インターフェースユニットとリモートIO機器/THT形・THTQ形伝送端子台を組み合わせ、IEC 61850+助長化通信(HSR/PRP)を実現！  
変電設備のデジタル化への適用に貢献いたします。

### システム構成例



### 通信IFユニット

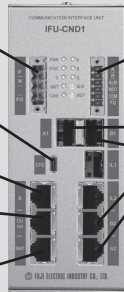
電源  
DC100-200V

保守用通信ポート-1  
(オフライン通信用)

IEC 61850+PTP  
(メタル×1の場合)

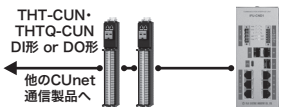
THT-CUN・  
THTQ-CUN  
DI形/DO形へ

保守用通信ポート-2  
(遠隔保守通信用)



警報出力(無電圧:DC200V以下)  
MA/OA:助長化通信Aルート異常  
MB/OB:助長化通信Bルート異常  
Total ALM:CUnet/Modbus異常、ソフトWDT異常  
WDT:ハードウェアWDT異常検出

IEC 61850  
+HSR/PRP  
+PTP  
(メタル×2 or 光2)



雷インパルス7kV対応済  
(実力値)  
SPD等を介さずダイレクトに  
接点信号等の監視が可能です。

1台の通信IFユニットに  
多数のTHT形・THTQ形  
伝送端子台が接続でき、  
信号1点当たりのコストが  
下がります。

● 記載内容については予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。

- 変電設備で採用実績のあるリモートIO機器/THT形・THTQ形伝送端子台を連結し、CUnet通信で多数の接点情報の収集、指令出力ができます。
- 通信インターフェースユニットを介して変電所内のIEC 61850通信を実現します。
- エンジニアリング作業の負担を軽減する支援ツールを用意しています。(IEDコンフィグレータ)